

日本留学ネット

Japan Alumni Global Network

ニュースレター

2025年12月号

2025年12月12日発行



2025年 日本で話題になった ニュースを振り返り

大阪・関西万博の開催

2025年4月13日から10月13日にかけて、大阪市の夢洲（ゆめしま）にて「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」が開催されました。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、様々なパビリオンや展示が行われ、日本だけでなく世界各国から多くの人々が訪れました。



日本人がノーベル生理学・医学賞と化学賞を同時受賞



10月6日、大阪大学の坂口志文特任教授がノーベル生理学・医学賞を受賞。制御性T細胞（Tレグ）の発見が評価され、がんや自己免疫疾患の治療法開発に期待が高まります。

10月8日には、京都大学の北川進特別教授がノーベル化学賞を受賞。金属有機構造体（MOF）の開発が評価され、二酸化炭素（CO₂）回収やプラスチック汚染削減など、地球規模の課題解決への貢献が期待されています。

東京2025世界陸上、デフリンピック開催

9月13日から21日まで東京2025世界陸上競技選手権大会、11月15日から26日まで東京2025デフリンピックが開催されました。世界最高峰の選手が集結し、連日白熱した試合が繰り広げられました。自国の選手の応援をしに、世界各国から多くの人々が訪れ、日本全体に大きな活気をもたらしました。



元留学生の体験談をご紹介！

日本で就職活動をしていた
元留学生の体験談をご紹介します！



■ プロフィール
氏名：キム・カヒョン
国籍：韓国



就活中に直面した困難や挑戦

皆さん、はじめまして！金と申します。韓国出身で今は日本に住んでいます。今回は、私の日本での就職活動の経験談をお話ししてみようと思います。私は高校までは母国で勉強し、その後日本の大学に進学しました。日本では、早ければ大学3年生の夏から就職活動が始まります。3年生の時に夏のインターンシップに応募して、冬になったら本格的に就職活動が始まるのです。本選考は4年生の3～4月から始まり、どんどん内定を獲得していきます。

私は大学4年生の時、ホテル業界をメインに就職活動を始めました。ホテル業界を志望した理由は、日本語と韓国語ができること、また困っている人を助けることや人とおしゃべりすることが好きだったからです。4月から頑張って就職活動をした結果、3社から内定をいただくことができました。しかし、低い給料と夜も勤務しないといけない点から、ホテル業界は諦めることにしました。

こうして私は、内定がないまま大学を卒業しました。その後私は、韓国語と日本語を両方活かせる職場を探し始めました。貿易会社から化粧品会社まで、幅広く履歴書を送りましたが、書類選考さえも通過できないことが多々ありました。

新卒の時は、書類選考はもちろん、1回目の面接まではすんなりと通過できていたので既卒になった瞬間に「就職活動が難しくなった」と感じました。

実際に企業の採用募集ページを見ても、新卒もしくは経験者しか募集していないところが多く、既卒の枠はありませんでした。

私は幸いにも、フリーランス時代を経歴として認めてくれる会社に出会い、社会人経験者として入社することができました。今考えてみてもとても運がよかったです。

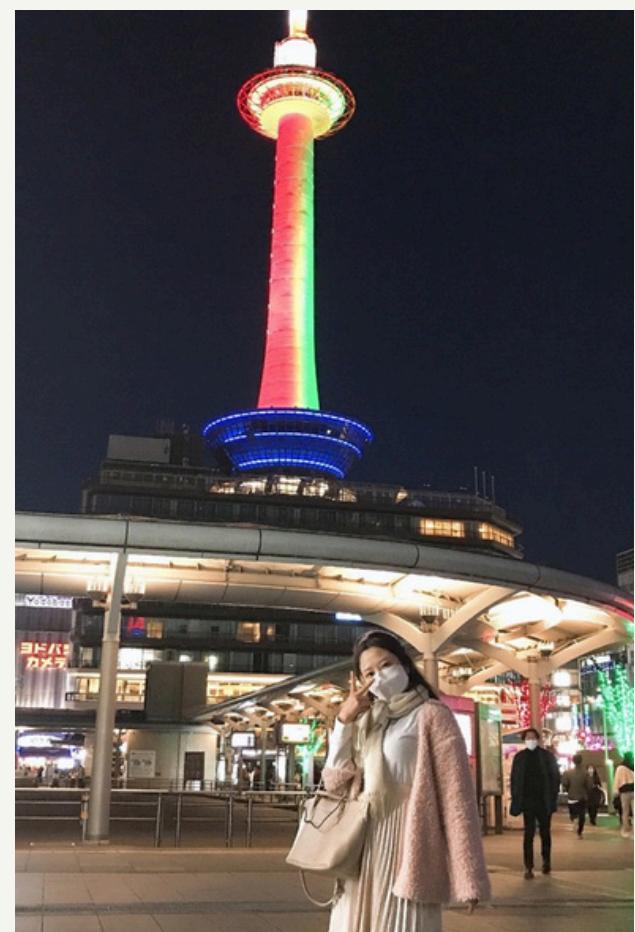
ここまで読んでいかがでしょうか？やっぱり日本での就職は難しいかなと悩んでいる方もいらっしゃると思います。でも、最近は既卒募集の企業も増え、グローバル化のために外国人をもっと雇いたいという企業も多いです。だから心配はいらないです！

これから就活をする留学生へのアドバイス

これらの経験から私が皆さんにお伝えしたいのは、以下の通りです。

もし可能であれば、会社を辞めることがあるても一回は新卒として入社することをおすすめします。また、そうできなかった人たちは、より履歴書の内容を整えて就職活動に挑むこと、転職サイト、転職エージェントなど色々なルートで職場を探すことをおすすめします！

諦めずに活動を続けているとあなたに手を差し伸べてくれる会社がきっと見つかるはずです！みんな、頑張りましょう！



現役留学生の体験談をご紹介！

日本で研究を行っている
現役留学生の体験談をご紹介します！



■プロフィール

氏名: ヒルダ・メリヤンダ

大学院: 筑波大学医学群医療科学類博士課程

国籍: インドネシア



日本での研究について

私は学部生の頃から母親と子供たちの健康に关心があったので、この分野で数多くのリサーチを行ってきました。現在は子供たちの成長と発達について研究しています。修士の頃から日本で学位が取得できることをとてもありがとうございます。日本に来て5年目になりますが、これからも素晴らしい未来に期待を寄せてています！

研究テーマ：幼少期の社会性の発達とその影響要因

私は、幼児が重要な社会性をどのように発達させるのか、そして異なる文化的背景において何がその成長を形作るのかを解明するための研究をしています。私の研究の目的は、インドネシアと日本の幼児の違いを探究し、環境と文化が、人生の非常に初期の段階である幼児同士のチームワークやコミュニケーション、感情のコントロールに、どのように影響するのかを明らかにすることです。

私の研究の根幹にあるのは、子供たちの社会性を育てる要因は何かという単純ながらも深い問いかけです。私は研究を通して、社会的スキルの発達に寄与するプロセスを発見し、これらのメカニズムが育児スタイル、教育制度、文化的価値観などの要因から、どのような影響を受けるのかを明らかにしたいと考えています。これらの成果は、日本、インドネシア、そして他の多くの国々で子供たちに提供される支援を改善する可能性を秘めていると信じています。

日本における研究方法と学術生活

研究を実現するために、両国の保育施設を数えきれないほど訪問し、教育者、保護者、そして幼児たちと交流してきました。調査票、グループインタビュー、観察を通じて、幼児教育の日常を反映する貴重なデータを収集することができました。

日本にいることで、世界クラスの研究施設を利用することができ、次世代の研究者の育成に真摯に向き合う指導者たちの指導を受ける事ができました。同僚との異文化交流も私の視野を広げてくれました。学びは教室の中だけでなく、日常生活の中から生まれることに気づきました。

インドネシアにいる頃も、共同育児の実践について学んでいました。インドネシアの保育システムは日本ほど進んでいませんが、保護者は祖父母、親戚、友人、隣人を含む周囲のコミュニティからの支援、そして教育者や専門家からの大きな支援の恩恵を受けています。このような文化的な背景も子供たちの発達に影響を与えています。

子供たちは未来であり、その幼少期は非常に大切なものです。日本とインドネシア間の研究を橋渡しすることによって、より共感力が高く、社会性がある若い心を世界中でどのように育むことができるか、理解を深めることに貢献できたらと思います。



『外国人留学生のための就活ガイド』のご紹介

JASSOでは毎年、『外国人留学生のための就活ガイド』を発行しています。留学生が日本国内で就職活動を行うにあたり、日本独特の就職活動や採用スケジュールに戸惑われることもあるでしょう。留学生の日本での就職者は増加傾向にありますが、いつから準備が必要か？現場で求められる日本語の能力は？面接の対策は？など様々な疑問があると思います。

留学生の就職活動の現状を知り、何よりも日本企業の留学生採用ニーズを知っておくことは、就職活動に取り組む上で欠かせないことです。『外国人留学生のための就活ガイド』では、就職活動で留学生が直面する事柄について、詳しく、分かりやすく説明しています。

例えば、いつ・どんなことをするのか、業界・企業研究等の就活の準備や応募書類の作成、採用試験の準備、在留資格の変更、就活の体験談等まで取り上げていますので、この1冊で網羅的に就活に関連する情報をカバーすることができます。

『外国人留学生のための就活ガイド2027（日本語版）』の主な内容

- ・日本で就活（就職活動）を始める前に
- ・就活の準備
- ・エントリーから書類選考まで
- ・採用試験・内定から入社まで
- ・在留資格の変更
- ・就活体験談

『外国人留学生のための就活ガイド2027（日本語版）』は、下記URLにてPDF版をダウンロードできます。

（冊子版の送付は2026年2月ごろより開始予定）

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/job/guide.html

また、2027年版の英語版のPDF版は同URLにて2月ごろからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

留学生の就職についてはこちらのページもご活用ください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/job/employment/>

『外国人留学生のための就活ガイド2027』



日本で就職を希望している人は、まず自分が所属している大学（学校）のキャリアセンターや、国際交流センターにも相談してみましょう。

留学生、元留学生を対象とする支援事業のご紹介

JASSOでは帰国した留学生の支援も行っています。

今回は『帰国外国人留学生短期研究制度』についてご紹介します。

2026年度の募集は終了していますが、過去に採用された方のレポートをご覧いただければ今後の参考になるでしょう。

■帰国外国人留学生短期研究制度

日本で留学を終え、教育や学術研究、あるいは行政の分野で活躍している帰国留学生を対象とした制度です。日本への渡航費と滞在費を補助することで、改めて来日いただき、留学当時指導していた教員と共に日本の大学で短期研究を行います。

- ・2025年度採用人数：47名
- ・2026年度採用人数：45名程度（予定）

帰国外国人留学生短期研究制度採用者のレポートはこちら

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/tanken/report/index.html

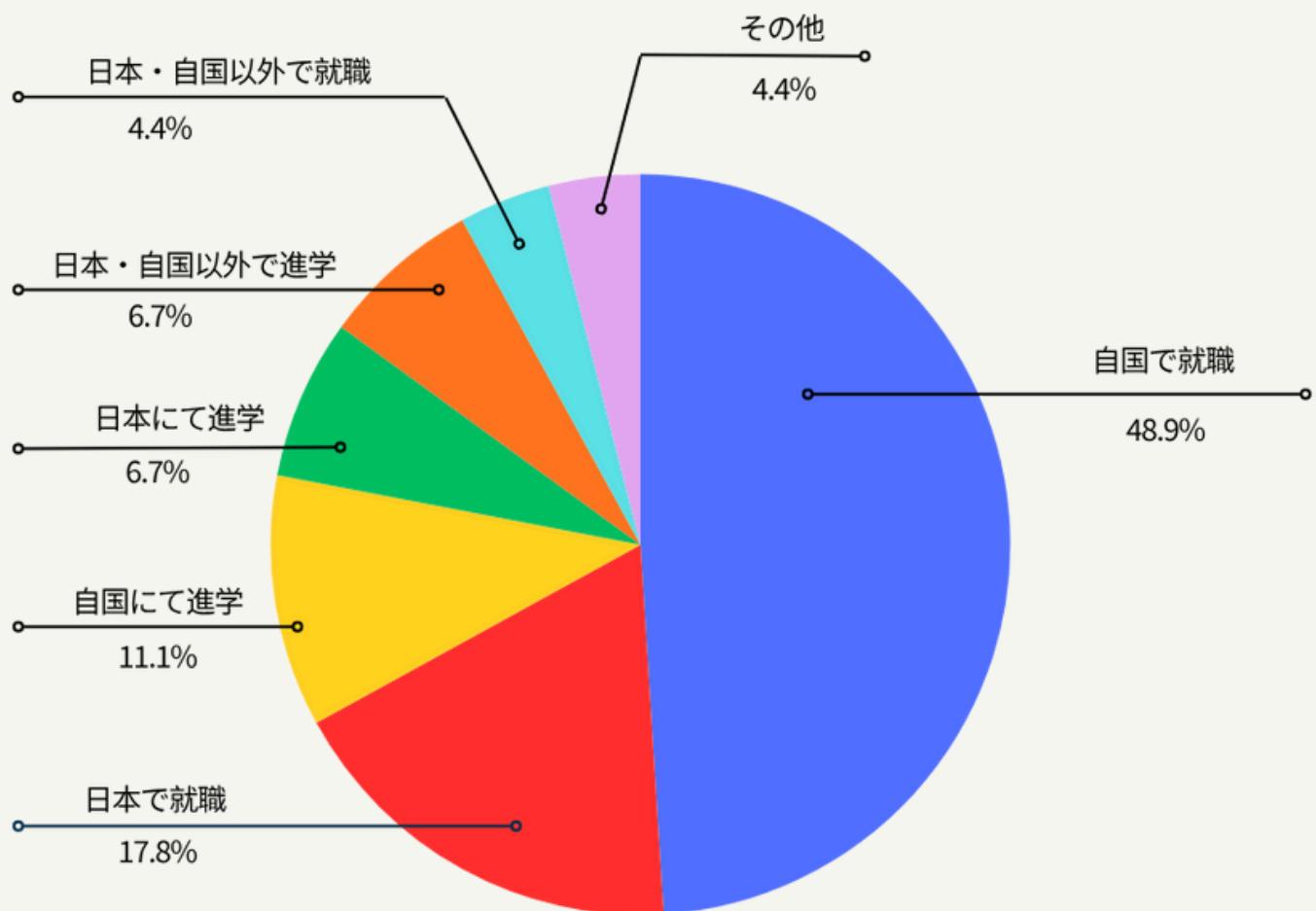


留学生は日本留学後にどのようなキャリアを築いている？

元留学生の皆さんに日本留学後にどのような進路やキャリアを築いているのかをフォロワーの皆さんに聞いてみました！
ぜひご自身のキャリアを築く上での参考にしてみてください。

アンケート実施日：2025年10月10日～10月24日
アンケート回答者数：46名（472名へ送付）

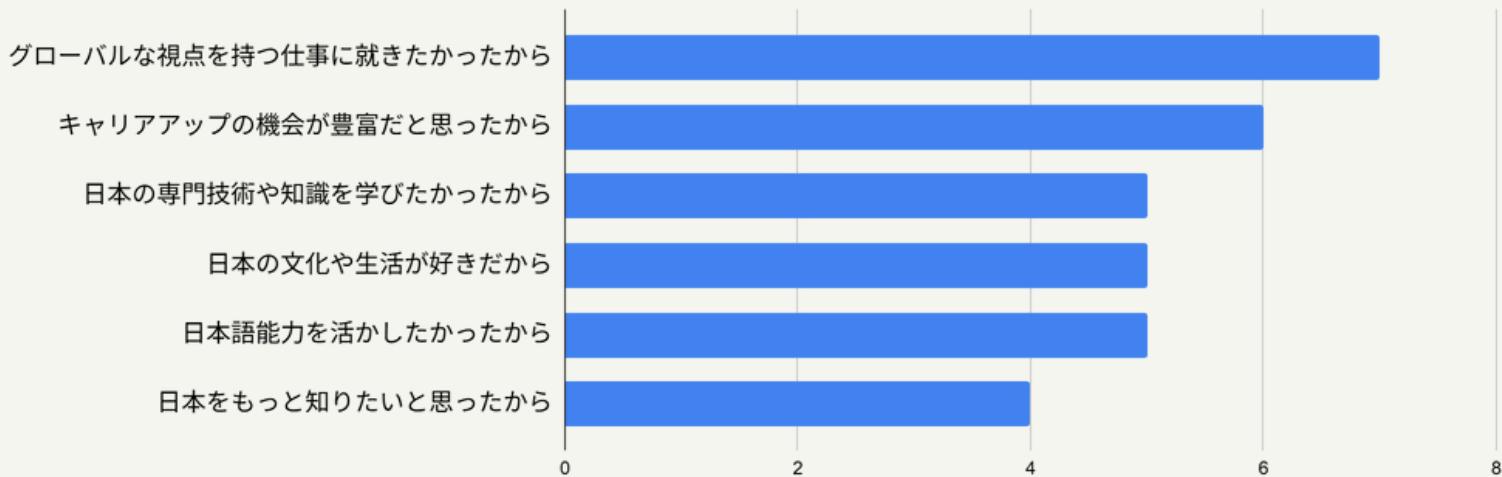
日本留学後どのような道に進みましたか？



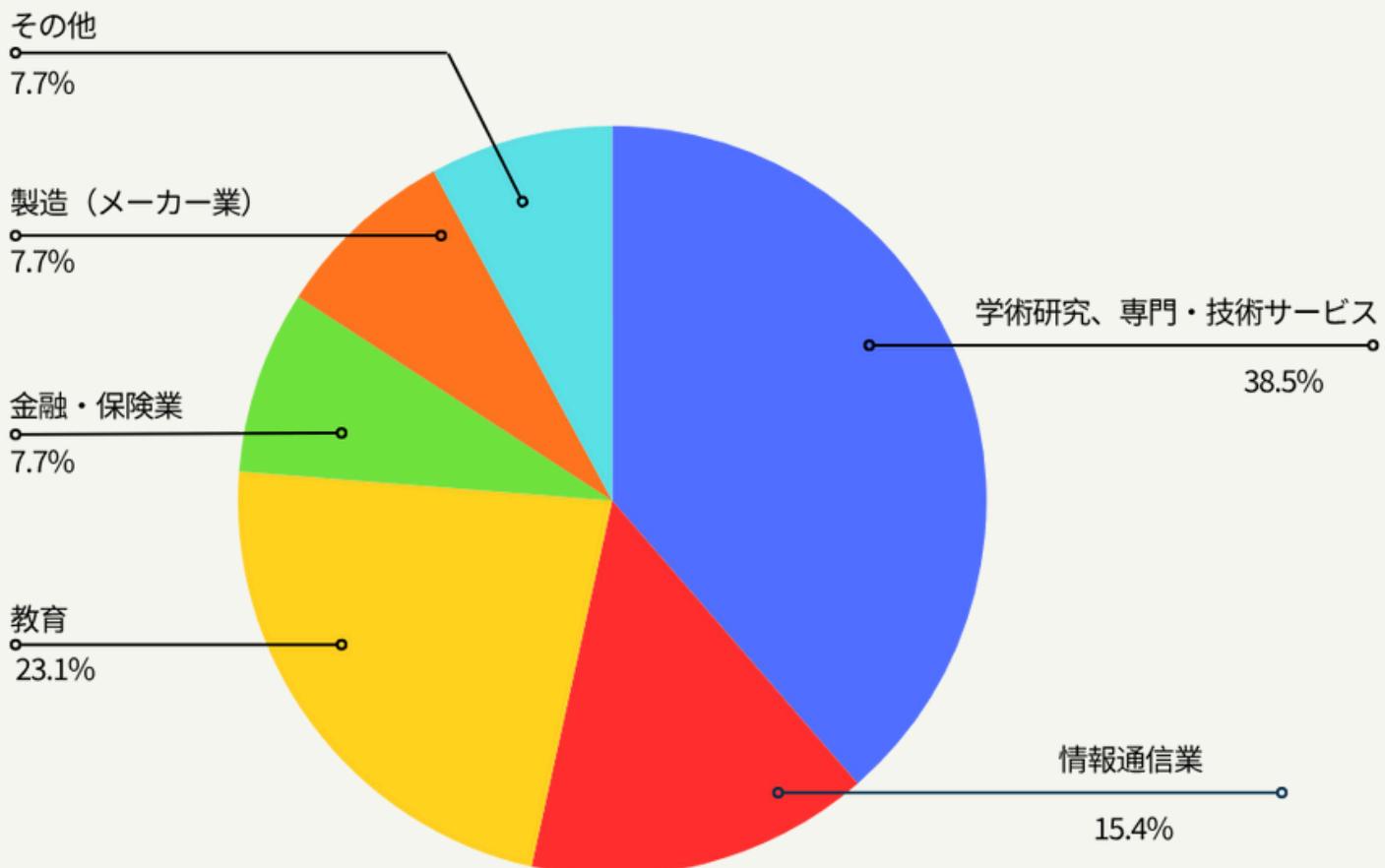
留学生は日本留学後にどのようなキャリアを築いている？

日本で進学・就職をした方々

日本にいることを選んだ理由についてお聞かせください（複数回答可）



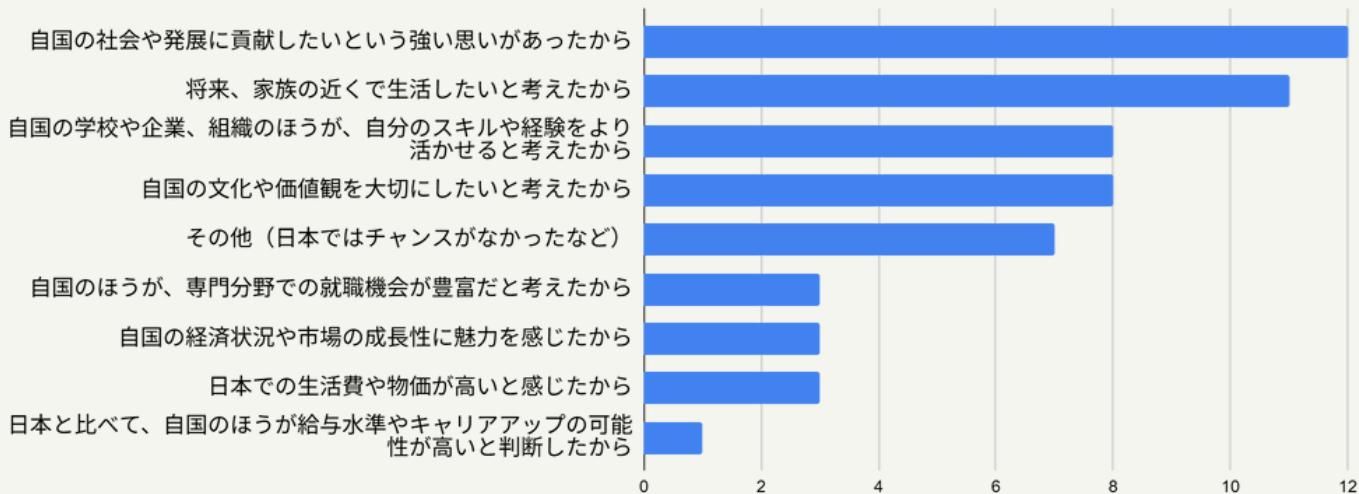
日本で就職をした方々/どのような業種に就職しましたか？



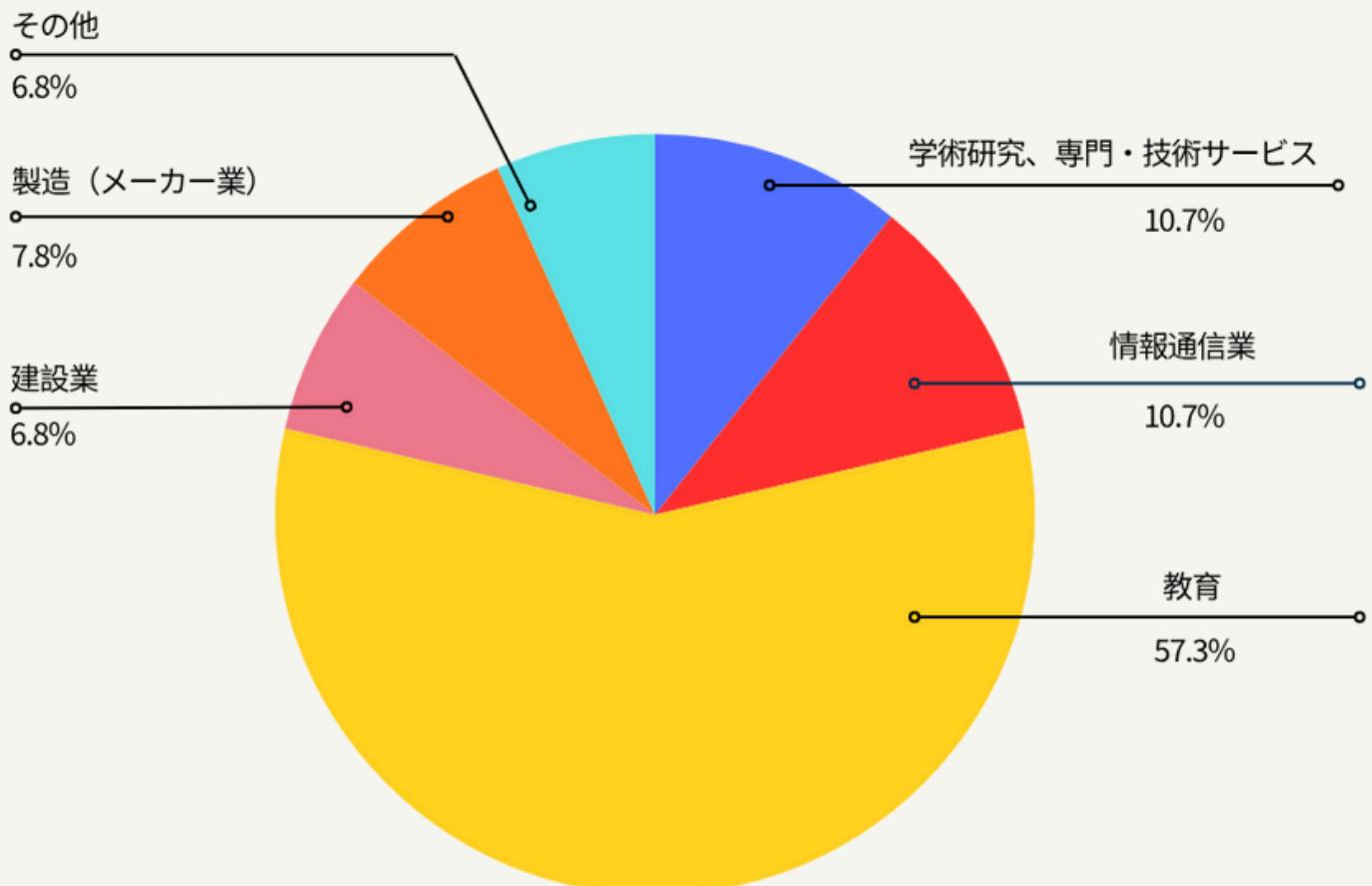
留学生は日本留学後にどのようなキャリアを築いている？

自国で進学・就職をした方々

自国を選んだ理由についてお聞かせください（複数回答可）



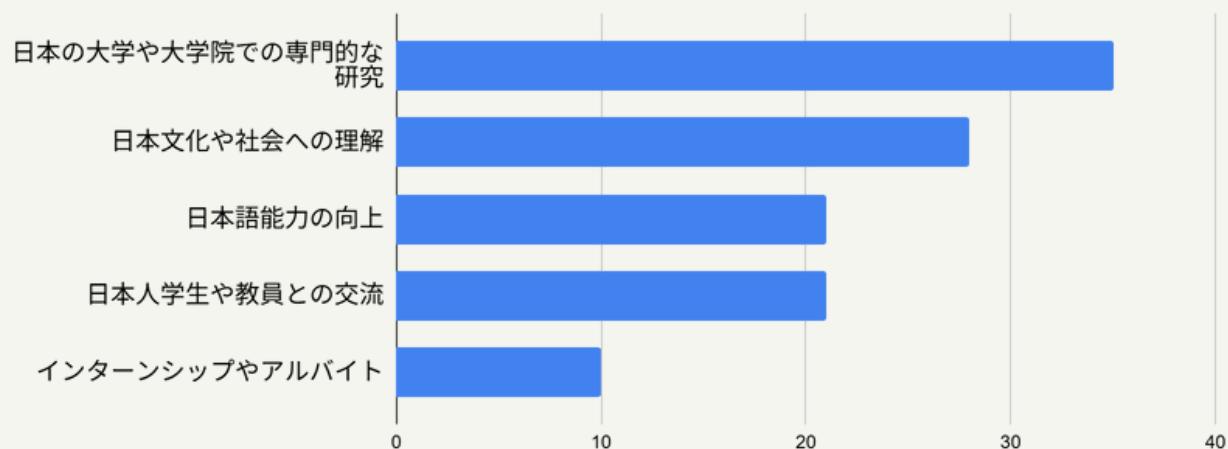
自国で就職をした方々/どのような業種に就職しましたか？



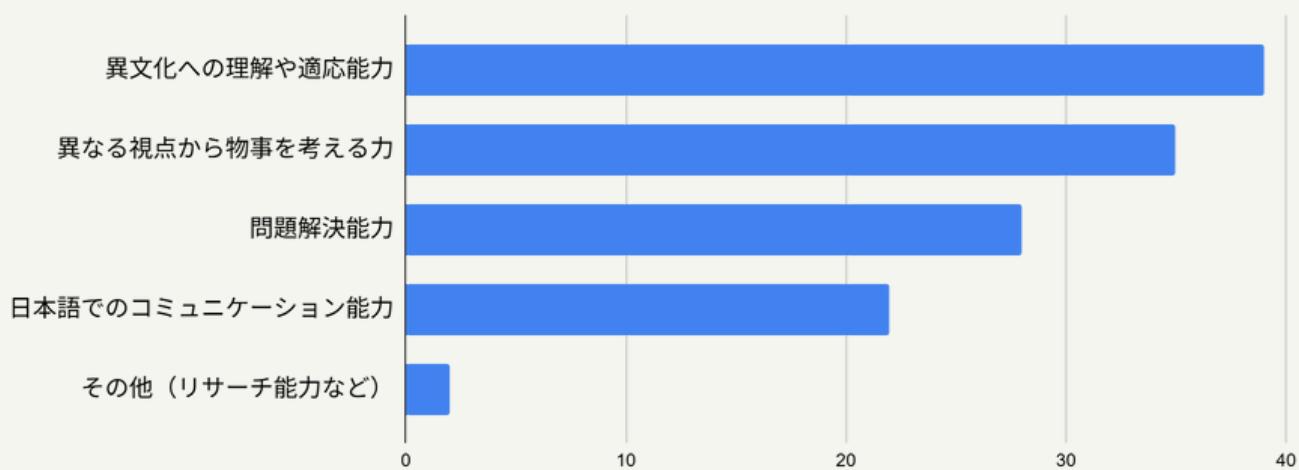
留学生は日本留学後にどのようなキャリアを築いている？

日本留学の経験について

日本留学中、キャリア形成に役立った経験は何ですか？（複数回答可）



日本留学の経験がどのように活かされていますか？（複数回答可）



帰国留学生会紹介

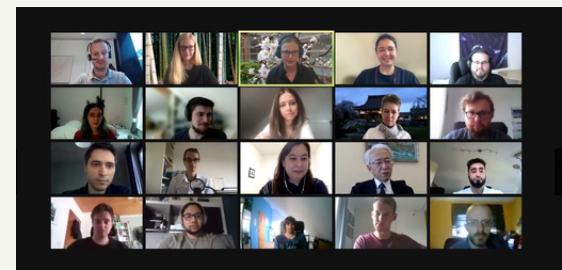
各地域で活動している帰国留学生会は、かつて日本で学び、帰国後も日本とのつながりを大切にしたいと願う元留学生たちが、お互いの連携を強め、人脈を形成し、母国社会での元留学生の地位向上を図ることを目的に結成された同窓会組織です。

現在、全世界約100カ国に、200を超える団体が組織されており、特に日本との留学生交流の歴史が古く、留学生数の多いアジア地域に最も多く設立されています。

留学経験者にとっては、帰国後に母国で同じ経験を持つ仲間と出会い、情報交換や友好を深めることのできる非常に身近で大切なコミュニティとして機能しています。

ご紹介するリンク先のページでは、各国の帰国留学生会について、団体名、連絡先（メールアドレス、ウェブサイト等）、活動内容（同窓会、日本語学習支援、日本文化紹介など）といった情報がまとめられています。

活動内容は各国・団体によって様々ですが、会合（懇親会、文化交流イベント、講演会など）が対面やオンラインで定期的に開催されています。また、連絡手段としてメルマガやSNSを活用している団体もありますので、最新情報やイベント参加については、ぜひリンク先からお住まいの地域の帰国留学生会にご確認ください！



帰国留学生会リストはこちら

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/network/list/>



編集部より

日本留学ネット・Japan Alumni Global Network ニュースレター 2025年12月号をお読みいただきありがとうございます。

JASSOでは、留学生や元留学生の皆さんに役立つ情報をお届けするFacebookの投稿の一環として年1回ニュースレターを発行しています。

今回のニュースレターでは、2025年の日本のニュース、日本での就職・キャリア情報、元留学生の皆さまの活躍や活動を紹介しましたが、いかがでしたでしょうか？日本での留学を思い出してくださいましたか？

Facebookページ日本留学ネット・Japan Alumni Global Networkでは、日本に留学された元留学生の皆さん同士のネットワークの広がりや、日本との繋がりを長く保てるように、最新の日本の話題や元留学生の活躍、日本での就職に関する情報を投稿しています。読者からのコメントも表示されていますので、留学時代を思い出し、在籍していた大学関係者や旧友と再度交流するきっかけにしていただければ嬉しいです。Facebookの投稿も、是非御覧ください！



発行者

独立行政法人日本学生支援機構

留学生事業部 国際奨学課

フォローアップ・キャリア支援係

E-mail : alumni-newsletter@jasso.go.jp